

No.2509 改

360度春山の展望を楽しむ)

北八ヶ岳 東天狗岳・西天狗岳

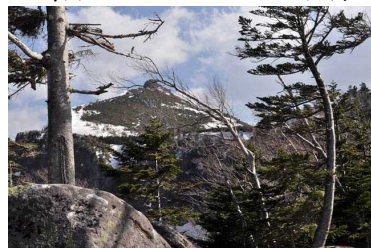
実施日 2011年5月8日(日)～9日(月)
天候 晴れ
C L 島本 陳重
S L 涌井 良明
参加者 涌井良明、島本陳重、鈴木恵美子、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄 計7名
費用 交通費 10,800円
宿泊費 7,500円 計 18,300円
タイム 8日 茅野駅(10:25 バス)渋の湯(11:18 着)登山口(11:30)八方台分岐(12:50)唐沢温泉分岐(1:20～1:35 昼食)黒百合ヒュッテ(2:35)中山峠往復(40分)
9日 黒百合ヒュッテ(7:00)東天狗(8:30)西天狗(9:10～9:26)東天狗(9:43)中山峠(10:45)黒百合ヒュッテ(10:54～11:35 昼食)唐沢分岐(12:03)八方台分岐(12:23)渋の湯(13:11)渋の湯発(14:50 バス)茅野駅(15:40)

8日 スーパーあずさ5号の中で合流。
1時間ほどバスに揺られ渋の湯へ。

登山口を登り始めると、カチカチに凍った雪が登山道の真ん中に、しばらく氷を避けながら登るが、めんどくさくなり、アイゼンをはき氷の上を歩く。



しばらく歩くと雪道になり歩きやすくなるがなかなかの急登である、一息入れ八方台分岐に着く。唐沢温泉分岐に着くと幅2mほどの雪解け水の川が現れる。



その後何度か行く手を阻む雪解け水が現れるが、水が見えなくともごうごうと水の流れる音が足元で、踏み抜いた足跡の中をのぞくと水が流れている。

中山峠に天狗に挨拶に行き今日の行程を終わる。

9日 朝起きると高曇りであったが出るころには取れ青空に。しばらく歩くと岩山が、岩というよりでかい石が積み重なっているような山、アイゼンを履き手にはストックなかなか大変な山登りである。



次にくるのは後ろを振り返るのがいやになるほどの雪の急登、雪のない岩場、東天狗の上部には雪はない。

西天狗は真白、東天狗を降り鞍部に行くとそこからは雪、直登。馬場さんから指導を受けた東天狗を巻く道は雪がなく大変そうなので東天狗に登り返す。そしてロープも鎖もない雪の急降下、雪が多少しまっていてアイゼンが効き安心しておりる。



中山峠では天狗に再会を約束し黒百合ヒュッテに。唐沢温泉分岐ではとうとうと流れていた川が消えていた、一筋の水も見えない、だが踏み抜くとそこには水が。

涌井サブリーダーありがとうございました、参加された皆さんありがとうございました。

(記・島本 陳重)
(写真提供・涌井 良明)

